

一月
(如月)



2015年

まじっ!

食の
ほそ道
油揚げ
(あぶらあげ)

油揚げは狐の
大好物!?

稲荷神のお祭り、初午

油揚げは味噌汁の具やお惣菜に使われるごく地味な食材ですが、年に一度脚光を浴びる日があります。「初午」です。この日には全国各地の稲荷社で稲荷神に豊作や商売繁盛、家内安全などを祈願する祭事が行われます。稲荷の名は「稲生り」から来た言葉で、本来は農業の神を祀る行事だったと言われています。そのため、旧暦では稲作の準備を始める時期(現暦の3月)に行われていました。そして、このハレの日に欠かせない食べ物がじつは「油揚げ」なのです。

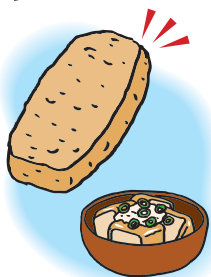


いなり寿司も初午の副産物!?

「油揚げ」は稲荷神の使いである狐の大好物だとされ、初午には今でも、赤飯などと一緒に社に供える風習が残っています。また、油揚げに酢飯を包んだいなり寿司も稲荷神の供え物として生まれたもの。おいなりさん、こんこん寿司、揚げ寿司、あるいは歌舞伎などに登場する「信太の狐」にちなんだ信太寿司など、地域によって呼び名もさまざまです。このいなり寿司、米俵に似せた俵型が一般的ですが、西日本では狐の耳に見立てた三角形のものもあるようです。

ジャンボサイズの油揚げも

油揚げはよく水切りした豆腐を薄く切り、菜種油で低温と高温で二度揚げしたものです。地域によって形も名前も多様です。たとえば山形県の鶴岡では、一般に厚揚げ(生揚げ)と呼ばれるものが「油揚げ」、そして油揚げは「皮揚げ」「薄皮揚げ」と呼ぶそうです。また全国的にも有名な新潟県榎尾の油揚げは、幅も厚みも一般品の2〜3倍というジャンボサイズです。一度食してみませんか。



今月のおすすめ家電品

冬のお部屋のごみをしっかりキャッチ!

閉め切りがちな冬のお部屋。チリやほこりがたまっていませんか。日立の新型サイクロン式クリーナーにおまかせください。小型・軽量でも吸込仕事率420Wの強力な吸引力。軽い操作でお部屋のごみをすっきり吸い取ります。

1 日立はエコに 420Wの強力な吸引力をたし算

[吸込仕事率]

小型・軽量で強力パワー、軽い操作でゴミをしっかりと取る。

2 壁ぎわにも強い 4方向吸引 スマートヘッド

スリムで軽量。前後・左右からしっかり吸引。

3 圧縮し押し出す「ごみダッシュ」で ごみ捨て簡単

日立サイクロン式クリーナー
CV-SA700 紙バック不要
オープン価格★

パワーブーストサイクロン

日立 サイクロン式クリーナー



ディープレッド(R)

ディーブジャンパン(N)



鬼は外?鬼は内?

2月3日は節分。各地で「福は内、鬼は外」と豆を撒き、邪鬼を払う追儺式が開かれますね。しかし、その一方、鬼を大歓迎する所もあります。奈良県の元興寺には悪を退治する元興神(がごぜ)という鬼がいるとかで、「福は内、鬼は内」と唱えるとか。また同県の金剛峯寺、役行者が開祖のこの寺では「福は内、鬼も内」と節分で追われた鬼を迎え入れ、改心させる行事もあります。鬼子母神を祀る東京・入谷の真源寺では「福は内、悪魔外」と唱えるとか。怖い、悪者といったイメージの鬼には守り神としての一面もあるのですね。



★オープン価格の商品は希望小売価格を定めていません。